

## 音で繋ぐ 心意気

**星槎吹奏楽団** 星槎に関わるすべての人と音楽を作りたいという想いで、2019年春に発足しました。水曜日もしくは土曜日に北斗校で練習しています。全パート募集中！！また、楽器や譜面台などの寄付も受け付けています。

「音で繋ぐ 心意気」という宮澤会長のメッセージの下、団員一同精一杯練習に励んでいます。皆様のご協力・ご支援をお願いいたします。



### ♪「音楽を始めること、続けること」

星槎吹奏楽団から毎回1人ずつ紹介する「星槎吹奏楽団インタビュー」に、今回は星槎吹奏楽団のアドバイザーの佐倉先生が「音楽を始めること、続けること」というテーマで応えてくれました！

### ～ 佐倉 一樹先生 ～

皆さんこんにちは、「打楽器の先生」佐倉です。私は4才からヤマハ音楽教室で音楽を始めました。公務員の父と書道家の母の息子に関わらず、何故かヤマハは最初からトップでした。エレクトーンを小学校から始めて、両手、両足で器用にエレクトーンを操っていました。

進路を国立音大の打楽器科に決めて、何と初心者の状態で、国立音大教授の岡田先生に高2で師事し、最初から恐ろしいプロの洗礼を受けました。強烈でした。まさにマジ練習の日々が始まりました。打楽器、ことにスネアドラムの基礎を必死に練習しました。でも、この地味な基礎練がメチャクチャ楽しかったのです。

演れば演るほどスピードアップし、綺麗な演奏が身に付いていきました。初心者でプロに習ったことが却って良かったようです。おかげでドラムセットも、地元ナンバーワンと言われるまでになれました。高校2年間、浪人1年を経て音大入学後の大学2年の時、NHKのスタジオでの初仕事を頂く事になりました。鍵盤の演奏は4才から56才の今まで、都合52年してますが、打楽器は始めて5年で報酬がいただけました。全てはあの楽しかった地味練にあると思います。

何かの参考になれば、と思いますが私はこんな感じでした。キーワードは「**楽しみにしてしまう地味練**」です。練習は辛い事ですが、頭を使って、工夫して楽しみを見出す。自分の音楽歴では、高校の時のあの練習経験が現在の全てにつながっていると思っています。それが演りつづけられた秘訣だと思います。



♪佐倉一樹先生 プロフィール♪

幼少の頃より鍵盤に親しみ、高校時代はギターに熱中。国立音楽大学では打楽器全般及びオーケストレーションを学ぶ。大学在学中より仕事での演奏活動を開始。ピアノ・キーボードのみならずパーカッション、ドラムスも仕事として経験する。ゲーム音楽や声優CDの制作・レコーディングに関わる。

現在、関東各地の星槎国際高校で多くの授業に携わり、星槎吹奏楽団のアドバイザーとして、パーカッション指導にもあたっている。

吹奏楽が好き！音楽が好き！が  
楽しく練習しているよ～  
気軽に参加してみてね♪

### ♪星槎吹奏楽団 スナップショット♪



……来年度に向けて**団員大募集中！！！！**いつでも見学受け付けております。在校生のみなさん、保護者の皆様、職員の方々、どなたでもお待ちしております。来年度もどうぞよろしくお願いいたします♪

♪お問合せ♪ 星槎学園北斗校 担当：鈴木  
電話：045-530-1313  
メール：a\_suzuki@seisa.ed.jp